

**第5回 江東区長杯サマーズカップ2025**  
**兼 第50回 東京港レガッタ（ディンギークラス）**  
**兼 マンスリーレガッタ（月例レース）**

- 日程 2025年8月17日（日）
- 場所 東京都若洲海浜公園ヨット訓練所（江東区若洲3-1-1）
- 競技種目 ダブルハンドクラス・シングルハンドクラス・OP級 Aクラス（中・上級者）・Bクラス（初心者）・ハンザクラス
- 共同主催 一般社団法人東京都セーリング連盟 特定非営利活動法人マリプレイス東京  
一般社団法人パラセーリング東京
- 協力 夢の島ヨットクラブ 江東ジュニアヨットクラブ 中央区ヨット連盟 江東区立小中学校セーリング部
- 協賛 東京みなと祭協議会

**レース公示 Notice of Race**

- 1 規則
  - 1.1 セーリング競技規則2025～2028（RRS）に定義された規則を適用する。
  - 1.2 付則Pを適用する
- 2 参加資格  
OP級Bクラス、ハンザクラス以外は2025年度日本セーリング連盟の会員であること。  
なお当日に手続きを行い、支払い手続き完了の者も参加を認める。
- 3 競技種目
  - ① ダブルハンドクラス ② シングルハンドクラス ③ OP級Aクラス ④ OP級Bクラス
  - ⑤ ハンザ303クラス  
ハンザクラス以外、原則として自艇参加とする。  
各クラスエントリーが4艇に満たない場合は実施しない。
- 4 参加申込
  - 4.1 今大会の参加申込は、東京港レガッタのレース公示（Notice of Race）を優先とする。  
Google フォームにて受け付ける。  
申込み期限8月10日（日）までとする。
  - 4.2 大会当日までレイトエントリーを認めるが、参加賞は支給されない場合がある。  
なお、ハンザクラスはレイトエントリーを行わない。
  - 4.3 各クラスエントリー数が3艇以下の場合には開催しない
  - 4.4 【申込先、以下のグーグルフォーム】  
<https://forms.gle/txv5mslyC4nQ1eAz6>
  - 4.5 【申込先、問合せ先】  
東京都セーリング連盟 普及委員会 近藤 哲弘  
e メール:kon-tiki@tsaf.com



- 5 参加料
  - 5.1 参加料

種目	参加料	参加料（レイトエントリー）
ダブルハンドクラス	6,000円	7,000円
シングルハンドクラス	3,000円	3,500円
OP（A・B）クラス	3,000円	3,500円
ハンザ303クラス 一人乗り	3,000円	3,500円
ハンザ303クラス 二人乗り	6,000円	7,000円

- 5.2 参加料は当日会場受付にて支払う。
  - 5.3 強風・無風、事件、事故などにより、レース中止・延期による返金は行わない。
  - 5.4 ハンザクラスを含むチャーター艇 (@¥3,000/1艇) とする
  - 5.5 外来艇持ち込み料 (1,000 円/日・Jr500 円/日)、サポートボート持ち込み料 (1,500 円/日)、駐車場代 (1000 円/日) 当日受付時にお支払いください。
- 6 レース日程
    - 7:30 開門
    - 8:00 受付開始
    - 9:00 開会式・選手ブリーフィング
    - 9:55 第1レース予告信号予定時刻  
第1レース終了後引き続き第2レース以降を行う。
    - 16:00 閉会式 (表彰式)
  - 7 レース数  
本レガッタは、合計3レースを予定し各クラス1レースの実施をもって成立する。
  - 8 得点方式
    - 8.1 本大会は①ダブルハンドクラス、②シングルハンドクラスはヤードスティックナンバーを採用する。
  - 9 帆走指示書  
帆走指示書はレース前日までに般社団法人東京都セーリング連盟ホームページで入手できる。  
<https://tsaf.com/>
  - 10 レースエリア及びコース  
葛西沖ヨット訓練水域を使用し、トライアングルコース又はソーセージコースにて実施する
  - 11 支援艇
    - 11.1 支援艇はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。
    - 11.2 常時は支援艇として航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。
    - 11.3 支援艇は、ヨットモーターボート保険 (対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険) に加入している事。
    - 11.4 支援艇は定員の半分以下の乗艇としなければならない。また出艇申告時に艇長の携帯番号を申告書に記入のこと。
  - 12 無線通信
    - 12.1 緊急の場合を除き、レース中の艇は無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。
    - 12.2 またこの制限は、携帯電話にも適用される。
  - 13 賞
    - 13.1 参加艇数の最も多い艇種の優勝者に江東区長杯と区長名義の賞状を授与する。
    - 13.2 各艇種で5艇以上の参加のクラスには1位から3位までにメダルと賞状を授与する。
    - 13.3 参加艇種が3艇から4艇までのクラスには1位にメダルと賞状を授与する。
  - 14 リスクステートメント  
RRS3には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。」とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングに内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリングスポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。
  - 15 その他
    - 15.1 海上での昼食を予定しているので、各自で用意すること。